

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ヤンマーアグリ株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 702-8515 岡山県岡山市中区江並 4 2 8 番地		
本票作成	部署名：生産統括部 生産技術部 設備管理G						
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業				
事業の概要	農業用機械（田植え機、コンバイン、トラクタ）の製造						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	ヤンマーアグリ株式会社 岡山工場			岡山県岡山市中区江並 4 2 8 番地		
	②	ヤンマーアグリ株式会社 テクニカルセンター			岡山県岡山市中区藤崎 6 2 0 - 1		
	③	ヤンマーアグリ株式会社 江並工場			岡山県岡山市中区江並 3 7 6 - 1		
	④	ヤンマーアグリ株式会社 事務所			岡山県岡山市中区江並 4 2 8 番地		
	⑤	ヤンマーアグリ株式会社 部品センタ			岡山県岡山市中区新築港 1 - 1 0		
	⑥	ヤンマーアグリ株式会社 寿倉庫			岡山県岡山市中区新築港 1 - 1 9		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 7 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度 ( 5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 11 年度)						
	4,526 t CO <sub>2</sub>			4,300 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	ヤンマーアグリ株式会社 岡山工場			4,193 t CO <sub>2</sub>					
	②	ヤンマーアグリ株式会社 テクニカルセンター			185 t CO <sub>2</sub>					
	③	ヤンマーアグリ株式会社 江並工場			62 t CO <sub>2</sub>					
	④	ヤンマーアグリ株式会社 事務所			53 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	ヤンマーアグリ株式会社 部品センタ			0 t CO <sub>2</sub>					
	⑥	ヤンマーアグリ株式会社 寿倉庫			0 t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高59,415(百万円)	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.076 t CO <sub>2</sub> / ( 百万円 )	0.072 t CO <sub>2</sub> / ( 百万円 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求次項を遵守するとともに自主管理基準を設定し、その基準達成に取り組む。
- ・事業活動、製品において消費エネルギー、資源の削減に努める。
- ・事業活動から排出される廃棄物、汚染物の削減に努める。

【目標削減率達成のための推進体制】

環境保全委員会の中に環境専門部会、その下に公害防止部会、省エネ省資源部会、廃棄物リサイクル部会を設けている。  
 ヤンマーグループ地球環境委員会とリンクさせた組織としている。  
 環境専門部会は環境保全委員会の諮問機関としている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	蛍光灯238台をLED蛍光灯に交換
全社 全社	照明、移動時以外の消灯 冷暖房及び設備の効率運転

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	FLR蛍光灯器具をLED蛍光灯器具へ毎年100台更新 高天井セラメタ灯をLED照明へ毎年50台更新 エアー漏れ対策 空調機GHP更新
全社 全社	照明、移動時以外の消灯 冷暖房及び設備の効率運転

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	当社では、環境負荷の低減および持続可能な事業運営の実現を目的として、中国電力が提供する再生可能エネルギー由来の電力を事業用として導入済みです。これにより、CO <sub>2</sub> 排出量の削減とともに、環境配慮型企業としての価値向上を図っています。
その他	無	

【その他特記事項】

--